

研究課題名	体外肝切除および術中肝冷灌流を伴う肝切除の周術期・長期成績の解析と前向きレジストリ構築
研究期間	2026 年 9 月 17 日 ～ 2041 年 12 月 31 日
研究の対象	1990 年 9 月から 2036 年 12 月に広島大学病院消化器外科・移植外科で体外肝切除術または術中肝冷灌流を伴う肝切除を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：体外肝切除術または術中肝冷灌流を伴う肝切除の治療成績を整理、解析することです。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、上記術式の短期および長期成績を調査し、その成績と関連のある臨床因子を探索します。またこれから対象となる方については、標準化した項目をデータとして集積していきます。
研究に用いる試料・情報の種類	試料：本研究のための取得は行いません 情報：年齢、性別、身体所見、病歴、血液検査結果、画像検査結果、手術記録、病理検査結果等 試料・情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科 消化器・移植外科学 教授 大段秀樹
利用または提供を開始する予定日	2026 年 9 月 17 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科消化器・移植外科学 教授 大段秀樹
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。 なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

	広島大学病院 消化器外科・移植外科
--	--------------------------

担当者：安部智之

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5222